

IIFES

Innovative Industry Fair for E x E Solutions

2024

オートメーションと計測の
先端技術総合展

- リアル展
1月31日ー2月2日
- オンライン展
1月31日ー2月16日

I I F E S 2024

きょう開幕

東京ビッグサイト

**オートメ・計測
最先端・情報が集積**

IIFESは「Innovative Industry Fair for E x E Solutions」の略称。オートメーションと計測の先端技術総合展として、電機・計測産業を核とする産業界の最新技術と情報が集積する。前身の計測展「OKYO」(システムコントロールフェア(SCF))を一つの展示会として2019年に名称を変更し、IIFESとして3回目となる。

リアル展は195社・団体(937小間)、オンライン展は39社・団体が出展し、来場者目標はリアル展とオンライン展の合計で5万人超えを見込んでいる。石井靖IIFES2024実行委員長は「サイバーセキュリティやIoT関連の新規企業の出展があり、副委員長のバックアップなどを背景に、5万人以上の来場は手堅い」と述べる。

開催テーマは「MONODZUKURIで拓く、サステナブルな未来」。日本のモノづくりは技術革新とデジタル化により、進化を続けている。基幹産業であるモノづくりは日本の成長や躍進を長く支え、新たな未来を切り開く力でもある。製造や生産などの現場



オートメーションと計測に関する最新技術や製品・サービスの総合展

オートメーションと計測に関する先端技術や製品、サービスの総合展「IIFES(アイアイフェス)2024」が、1月31日から2月2日までの3日間、東京・有明の東京ビッグサイト西展示棟で開催される。同時にオンライン展(31日・2月16日)も開催し、ハイブリッドで行う。主催は日本電気計測器工業会(JEEMIMA)、日本電気制御機器工業会(JECCMA)、日本電機工業会(JEMMA)。開場時間は10時から17時まで。入場は完全事前登録制で、公式ホームページから参加申し込みができる。

MONODZUKURIで拓く、サステナブルな未来



石井実行委員長(右から2人目)と副委員長ら

の力が、持続可能な世界を実現するために求められ、継続する基幹産業の進化を支える。

◇

IIFESは三つのキーワードを中心に展開する。**サステナブル** カーボンニュートラルの実現を目指して、技術開発を推進し、製品やサービスの取り組みを展示ブースやセミナーを通して紹介する「サステナブル」。

イノベーション デジタル変革(DX)化で可能になるプロセスのデジタル化だけでなく、企業間のコラボレーションや製品に新たな付加価値を見いだす取り組み方を紹介する「イノベーション」。

DX AIやIoTによる製造業DXは認知が高まる一方、現場での悩みも多い。概念から実装にフェーズが進んでいる製造業DXの最新事例やソリューションを紹介する「DX」。

オンライン展 1月31日ー2月16日

オンライン展はリアル展示会が開幕する1月31日から2月16日まで開催する。オンライン展限定セミナーやリアル展会場のレビュー動画など、独自コンテンツを用意。

オンライン出展ブースでは、チャット機能により来場者が出展者に気軽に話しかけ、製品やサービスの情報を収集できる。セミナーはオンデマンドで配信され、目的や予定に合わせた視聴が可能。

限定セミナーは「将来事業を創出する製造業DXーOKIのDX戦略2025ー」と題して、OKIの坪井正志理事・デジタル責任者(CDO)が登壇するなど多彩にそろえている。また出展者によるセミナーも多数用意している。



オンライン展
特設ページ



オンライン展エントランスページ

多彩な限定コンテンツ

ごあいさつ

I I F E S 2024 実行委員長 石井 靖



最初に発生した能登半島地震で亡くなった方々へ哀悼の意を表しますとともに、被災された全ての方々に心よりお見舞いを申し上げます。

IIFESは旧システムコントロールフェア(SCF)と旧計測展「OKYO」が統合されて発足し、今回で3回目を迎えます。国内最大級のオートメーションと計測の総合技術展示会を標榜し、隔年開催しております。

今回は「MONODZUKURIで拓く、サステナブルな未来」をテーマに、「サスリ、DX推進に悩む皆さまはなんらかのヒントを発見できる」三つのキーワード

年初に発生した能登半島地震で亡くなった方々へ哀悼の意を表しますとともに、被災された全ての方々に心よりお見舞いを申し上げます。

IIFESは旧システムコントロールフェア(SCF)と旧計測展「OKYO」が統合されて発足し、今回で3回目を迎えます。国内最大級のオートメーションと計測の総合技術展示会を標榜し、隔年開催しております。

今回は「MONODZUKURIで拓く、サステナブルな未来」をテーマに、「サスリ、DX推進に悩む皆さまはなんらかのヒントを発見できる」三つのキーワード

最後に、イノベーションは、モノづくり系ユニバーサルなものづくり太郎氏による業界研究セミナー「学校や社会では教えてくれない、理系人材の人生の切り開き方」は、次代の製造業を支える学生に聴講をお勧めしたい企画となっております。

IIFES2024では、オンライン展示会も同時に開催します。リアル展に足を運ばない方々の情報収集と企業とのコンタクトができ、かつリアル展で気になった製品を再度確認できるというメリットがあります。ぜひ参加をお願いいたします。

IIFESではグローバル化の流れをくみ、海外の展示会とも連携してお互いの出展者、来場者の開拓を進めようとしています。昨年は欧州連合(EU)でも有数の展示会である「ドイツ産業オートメーション展SPS」と協議を始めました。SPS側も国際協調の課題を抱えており、今後ますます関係が深まることと思っております。この事例を生かしてほかの海外展示会との協力関係も模索してまいります。

脱炭素・GXー電機・計測の最新技術を体験

最後に、イノベーションは、モノづくり系ユニバーサルなものづくり太郎氏による業界研究セミナー「学校や社会では教えてくれない、理系人材の人生の切り開き方」は、次代の製造業を支える学生に聴講をお勧めしたい企画となっております。

azbil

人を中心としたオートメーション

あすみる、アズビル。

オートメーションで未来を描く

アズビルは、計測・制御技術を通して、安心・快適の実現と地球環境に寄与してきました。これからも、お客さまに寄り添い、お客さまの現場における価値の創造により、持続可能な社会の実現に貢献します。

アズビル株式会社

azbil

アズビル株式会社は
IIFES 2024 に出展しています

IIFES2024
Innovative Industry Fair for E x E Solutions

オートメーションと計測の先端技術総合展

2024年1月31日(水)ー2月2日(金)
10:00ー17:00

東京ビッグサイト
西ホール1階 アズビルブースへ

Measure with Passion
温度を極める

IIFES2024
Innovative Industry Fair for E x E Solutions
オートメーションと計測の先端技術総合展

持続可能な社会に貢献

現場の課題を解決する **チノ** の底力

計測

耐熱形熱画像計測装置

高温環境下で電子部品の温度分布測定

監視

クラウド接続機能付き記録計

温度センサー

調節計・操作端など

制御

新計装コントローラ ForgaN

高速
制御周期 100μsec を実現

多点
最大 200 ループの制御実現

同時
32 ループ同時制御

複雑
多彩な制御演算モジュール

校正

低温用小形校正装置

軽量・可搬形、単センサ (100 mm) の校正が可能

脱炭素

水電解評価装置

水素生成時の水素量・酸素量をモニタリング

CHINO チノグループ出展

三基計装株式会社
複合環境制御装置、みどりボックス (クラウド)

アース株式会社
無線メッシュネットワーク

アドバンス理工株式会社
卓上型ランプ加熱装置

明陽電機株式会社
オイルミスト検出器、ポータブル型磁性粉検出器

安全・安心を支える計測・制御・監視 (システム/機器/センサ)

CHINO
株式会社チノ

本社 〒173-8632 東京都板橋区熊野町 32-8
TEL.03(3956)2111 FAX.03(3956)8927
<https://www.chino.co.jp/>

出展者セミナー

これぞ！チノが提唱する「顧客密着形ビジネス」

1月31日(水) 15:00～15:40 西ホール4階・特設セミナー会場E

チノは、「計測・制御・監視」のアイテムを製造。これらアイテムを組合せて装置化した「計装システム」、アイテムの精度を明確にし、管理するための「校正」など、お客様に寄り添っていく「顧客密着形」で、かつ「人か(じんりょく)」を提供する企業を目指します。

YOKOGAWA ◆
Co-innovating tomorrow™

確かな実行力とソリューションを、
革新的なもののづくりのために。

産業の自律化を構想するIA2IA (Industrial Automation to Industrial Autonomy)とSmart manufacturingを軸に、さらに革新的なもののづくりへ。YOKOGAWAは、先進のソリューションと確かな実行力により、デジタルトランスフォーメーションのゴールを見据えるお客様とともに未来のために新たな価値を生み出していきます。持続可能な成長に向けた、変革のパートナーです。

www.yokogawa.co.jp

横河電機株式会社

横河計測株式会社

Co-innovating tomorrow および Co-innovating tomorrow ロゴは横河電機の登録商標です。

横河ソリューションサービス株式会社

横河デジタル株式会社

IIFES2024
Innovative Industry Fair for E x E Solutions
オートメーションと計測の先端技術総合展

会期：2024年1月31日(水)～2月2日(金) 10:00～17:00

会場：東京ビッグサイト 西ホール

バーチャル展示会 — YOKOGAWA DX Expo —

YOKOGAWA ブース 西ホール1階 フォア 1-176
www.yokogawa.co.jp/expo/

ものづくり太郎 業界研究セミ 開催

モノづくり系 YouTuber

モノづくり系YouTuberのものづくり太郎さんを招き、業界研究セミナー講師のほか、テーマセッション登壇などが予定されている。

学生の最新の研究成果展示やプレゼンテーションを行う「学生応援企画」の業界研究セミナー講師として、1月31日13時から「学校や会社では教えてくれない、理系人材の人生の切り拓き方」をテーマに講演する。参加は学生および内定者、新入社員限定。

2月1日15時半から西展示棟4ホール内に設けた特設セミナー会場Aで、テーマセッション(事前登録制)を行う。「ものづくり太郎氏が徹底解説！製造業に潜む三つの課題とその処方箋」をテーマに、生成AIの急速な普及をはじめDX化が確実に進む中、強い日本の製造業を取り戻すための方向性を対談方式で解説する。

また三菱電機のブース内ステージでは、会期中、ものづくり太郎さんをゲストに迎え、同社の強みを分かりやすく解説してもらう。

学生応援企画

研究発表／出展企業と交流の場



「学生応援企画」は展示やプレゼンテーションを通じて学生の研究発表だけでなく、学生と出展企業の交流の場も設け、双方のコミュニケーションの場を実現している。

研究発表

表彰 2月2日

国公立14大学・14研究室が参加し、IoTやAI、ロボットなどをテーマに、西展示棟1階アトリウム、「学生テックニカルアカデミー」で発表を行う。

1月31日と2月2日は業界探訪ツアーや研究発表など、予定されている。

業界探訪ツアー

1月31日

1月31日と2月2日は業界探訪ツアーが予定されている。



「未来へ、持続(つな)げる。」をテーマに来場者の関心を集めた「計測展2022 OSAKA」

計測展 2024 OSAKA

10月30日～11月1日
グランキューブ大阪

未来のモノづくり社会を支える計測と制御技術の総合展「計測展2024 OSAKA」が、10月30日から11月1日まで、大阪市北区のグランキューブ大阪(中之島・大阪国際会議場)で開催される。主催は日本電気計測器工業会(JEEMIA)。「カーボンニュートラルへはかる・見える・変える」をPRメッセージに掲げた。メッセージには、早く正確にものを「はかる」、検知や予測を可能にする「見える」、そしてトランスフォーメーションを実現する「変える」という三つの技術から、企業とのマッチングや異業種連携によってモノづくりを変え、社会を変えていくという思いが込められている。

今回の展示会では、カーボンニュートラル(温室効果ガス排出量実質ゼロ、CN)の実現を重点に置いた省エネルギー・新エネルギーのほか、DX・情報技術の活用、セキュリティ、産業交流などの企画テーマによる展示ゾーンを新設。新しい技術やアイデアを披露し、さまざまな課題解決を目指す。

出展申し込み受け付けは、5月31日まで。詳細は<https://enima.osaka.jp/>

MITSUBISHI ELECTRIC
Changes for the Better



Flexible & Sustainable

ものづくりライフサイクルを革新する Digital Manufacturing

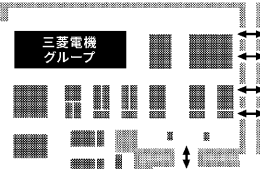
IIFES2024に三菱電機は出展いたします。3Dシミュレータ、SCADA、ロジックシミュレータ、データサイエンスツールなどのソフトウェアを中心に、設計・立上げから運用・保守に至るスマートファクトリー構築のためのあらゆるソリューションを展示いたします。

Automating the World

IIFES2024
オートメーションと計測の先端技術総合展

リアル展

2024.1.31(水) ▶ 2.2(金)
10:00～17:00
東京ビッグサイト 西1ホール
小間番号 1-33



オンライン展

2024.1.31(水) ▶ 2.16(金)
<https://iifes.jp/ex/>



リアル展示会と連動した
豊富なコンテンツを限定公開！
三菱電機特設ウェブサイト
www.MitsubishiElectric.co.jp/fa/events-seminars/exhibitions/2024/iifes2024

Automating the World
三菱電機株式会社

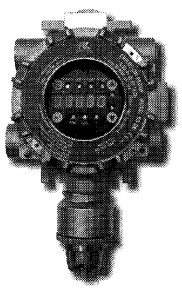


MONODZUKURI 現場で安心・安全のため、通信機能を搭載したガス検知器を提案します！

■最大6種類的气体を同時検知
ポータブル型マルチガス検知器
Model: GX-9000

- ・センサ保証最大3年
- ・Bluetooth搭載、スマホで容易にデータ管理
- ・防爆・防塵防水 (IP66/68 相当) 構造
- ・1.5m 落下耐久を実現

BluetoothはBluetooth SIG, Inc.の登録商標であり、理研計器株式会社はライセンスに基づき使用しています。



■「F センサ」搭載で機能・性能ともに向上
信号変換器付きガス検知部
Model: SD-3 シリーズ

- ・各種グローバル規格対応
- ・HART など多様な出力オプション
- ・堅牢な筐体構造で過酷な環境にも対応
- ・様々な設置環境や用途に対応可能



理研計器株式会社

本社 営業本部 ホームページ

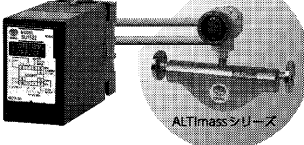
〒174-8744 東京都板橋区小豆沢2-7-6
TEL 0570-001939 FAX(03)3558-0043
https://www.rikenkeiki.co.jp/

IIFES2024
Innovative Industry Fair for E x E Solutions
オートメーションと計測の先端技術総合展

当社ブース No.1-89
ご来場お待ちしております！

ALTI massシリーズ専用ディストリビュータ SU1522

- ▶コリオリ流量計ALTI massシリーズを2線式化可能
- ▶流量計の新設や更新時のケーブルコストを低減
- ▶アナログ出力(4~20mA DC)とパルス出力の同時出力可能



コリオリ流量計 2線式ソリューションの紹介動画はこちら



株式会社 オーバル

本社 東京都新宿区上落合 3-10-8 〒161-8508
TEL. 03-3360-5141・5151 FAX.03-3365-8601



tanaka®
ELECTRIC LABORATORY

タッチパネル及びデジタル通信機能を備えた次世代ダスト濃度計

ノンサンプリング光散乱方式ダスト濃度計DDM-2001

- 検出器は1か所設置 ●同期検波により外光影響なし
- タッチパネルによる操作 ●4~20mA及MODBUS出力
- JIS B7996の試験では0.994の相関係数の実績

IIFES 東京ビッグサイト西1ホール 小間番号1-86

白濁した「WET」排ガス用
ノンサンプリング瞬間気化式光散乱
ダスト濃度計DDM-TMA1(タマイチ)

- 瞬間気化装置で白濁排ガス中のダスト濃度連続測定
- ノンサンプリング式なので非等速吸引誤差なし
- 独特なエアージェット機構で長期間メンテナンスフリー
- JIS Z8852で規定されている相関係数は0.9以上の実績

株式会社 田中電気研究所® <http://www.tanaka-e-lab.com>

本社 〒156-0052 東京都世田谷区経堂3丁目30番10号
電話 03-3425-2361代 FAX 03-3425-2373
〒321-0625 栃木県那須烏山市宮原32番地1号
鳥山工場 電話 028-784-1100 FAX 028-784-1102





IIFES2024
TOADKKブース No.4-10
Innovative Industry Fair for E x E Solutions
オートメーションと計測の先端技術総合展

水質測定システムのシステム構築・監視をスマートに

デジタルセンサCALMEMO-pH電極を活用したIoTによる遠隔監視システムのご提案

工場内の水質管理

無線を利用したモニタリングシステム

送信機 CALMEMO-pH電極 受信機 PCなどモニター表示

養殖施設

クラウドを利用した遠隔監視システム

データコレクタ 遠隔収集 スマートフォンに警報通知

現場の状況に応じた変換器(デジタルセンサ対応)もご用意しております。

パネル型変換器 HBM-100D 現場設置型変換器 HBM-160D

東亜ディーケーケー株式会社 <https://www.toadkk.co.jp/>

本社 〒169-8648 東京都新宿区高田馬場1-29-10 TEL.03(3202)0219

●東京 03(3202)0226 ●大阪 06(6312)5100 ●札幌 011(726)9859 ●仙台 022(353)6591 ●千葉 0436(23)7531
●名古屋 052(485)8175 ●広島 082(568)5860 ●四国 087(831)3450 ●九州 093(551)2727



安川電機

安川電機は「i3-Mechatronics (アイキューブ メカトロニクス) の進化によるスマートなもののづくりの実現」をテーマに、変種生産や歩留まり向上など、生産現場の課題をデータで解決するソリューションを紹介する。生産データを統合・視える化することで、生産性向上やメンテナンスの最適化などの課題を解決する。これらを可能とする高速・高応答性を追求したマシンコントローラ「MPX1310」を初披露する。

また2023年度省エネ大賞を受賞した太陽光発電用パワーコンディショナ「Enewell-SOL P3A」の出品のほか、安川インバータによるデータソリューションを紹介する。

チノール

チノールは「持続可能な社会に貢献(現場の課題を解決するチノールの底力)」をテーマに計測と制御、監視に関連するセンサ・機器や評価装置、校正装置などを出品する。

恒温槽内の環境温度150度C耐熱で電子部品の温度分布を測定する耐熱熱画像カメラ、ウェーブで遠隔監視ができるクラウド接続機能付きレコーダ、ファンクションブロック構築機能のプログラマブルコントローラ、水素生成時の水素・酸素量をモニタリングする水電解評価装置などを紹介する。

開幕日には「これぞチノールが提唱する『顧客密着型ビジネス』」と題したセミナーを、西展示棟4ホール内セミナー会場Eで行う。

理研計器

理研計器は産業用ガス検知警報器の開発、製造・販売、メンテナンスを一貫して行い、現場のさまざまなニーズに応える多様な製品をそろえている。

次世代エネルギーの技術開発と製造現場を監視するガス検知器を展示する。新型高性能「Fセンサ」を搭載した定置式ガス検知部「SD-3シリーズ」や、近距離無線通信規格「Bluetooth」に対応したポータブル式ガス検知器「GX-9000」・独自の演算方式を採用した高精度熱量計「OHC-800」が展示の主軸。既存のセンシング技術や既存センサを組み合わせたことで、複合成分のガスを連続で測定するガスモニタリングシステム「RTGMS」を提案する。

アズビル

アズビルは「シン・オートメーションでつくる、製造現場の未来」アズビルと共に持続可能な社会へ」をテーマに掲げ、ハイブリッド開催となったIIFES2024のリアル展とオンライン展に出展する。

製造業の多様な業態や課題、目的に合わせコアクトリーオートメーション(F.A.)、プロセスオートメーション(P.A.)、グリーントランスフォーメーション(G.X.)「自律化」の四つのゾーンを設け、技術やソリューションを紹介する。初日のスポンサードセッション(事前登録制、聴講無料)ではAIを活用するためのポイントと、同社内の生成AI導入の事例と取り組みを紹介する。

YOKOGAWAグループ

YOKOGAWAグループは「DXによる革新的なMONODZUKURIの実践」をテーマに、測る力とつなぐ力で価値を共創し顧客の新たなモノづくりの革新と持続的な成長に貢献するYOKOGAWAの各種ソリューションを紹介する。

第5世代通信(5G)を活用したローカル5G導入検討用レンタルパッケージを展示し、プラントの保守効率の向上と安全操業を訴求する。また耐環境性と広域使用に優れた産業用IoT向け無線ソリューション「Sushiセンサー」の新ラインアップの無線スチームトラップ監視デバイスも出品する。このほか、AIやロボット関連のソリューションの紹介を予定している。

東亜ディーケーケー

東亜ディーケーケーはデジタル用センサ「CALMEMO(キヤルメモ)電極」を活用したIoTによる遠隔監視のシステムを紹介する。システム例として無線による「工場施設内の水質測定データの一括管理」や、クラウドを利用した「複数の工場排水水質の一括監視」について実演する。

また水道用水質自動測定装置「MWB4-72」による水道管末の多量監視のほか、ポータブル多項目水質計WQC-40による湖沼の水質監視例など、さまざまな分野で課題となる水質測定のコースケースを紹介する。

また同社グループ会社の山形東亜DKKのIoTに対応したパネル取り付け型デジタル変換器も出品する。

オーバル

オーバルは外部電源を不要とし、多様な現場情報を低コストに一元収集できる「ミスター省エネ」を展開する。また電流値4~20mAまで、アナログ信号の取得やデジタル信号の入出力制御が可能な「リモートI/Oパッケージ」メーカーを気にすることなく耐圧防爆機器と結合する「耐圧防爆形アナログ入力ノード」を出品。また既設の2線式流量計を同社の「高精度形コリオリ流量計ALTI massシリーズ」に更新することで、アナログ信号や流量ハルス信号を取得するコリオリ流量計の2線式ソリューションの紹介を予定。サステナビリティ強化に求められる「製造現場の合理化」に貢献する無線ソリューションを提案する。

田中電気研究所

田中電気研究所は370台以上の納入実績を持つノンサンプリング光散乱式ダスト濃度計「DDM-2001」の用途拡大に向けて、全国の火力発電所、製鉄所などの環境監視だけでなく、脱炭素化への貢献も訴求する。溶解炉のばいじんによる散乱光を電気信号に変え測定し、集塵機ブロワーのインバータ制御を行うことにより、電力使用量大幅削減に貢献する。

またタッチパネル操作と産業用通信手順「Modbus」を備えた「DDM-2001A(アドバンス)」を新たにラインアップ。このほか白濁排ガスダスト濃度計「同TMA1(タマイチ)」も出品し、ダスト濃度計の認証などについて紹介する。

三菱電機

三菱電機は「Flexible & Sustainable」ものづくりライフサイクルを革新するDigital Manufacturing「turning」をテーマに、新たな時代のモノづくりを提案する。

プースでは最新のFA製品とソフトウェア製品を活用したリチウムイオン電池製造工程を展示するほか、エンジニアリングチェーンに沿って「設計・立ち上げ」から「製造」「運用・保守」までの流れの中で、顧客のさまざまな課題に合わせたソリューションを提案する。

プース内ステージでは毎日、デジタルマニファクチャリングに関するプレゼンテーションやセミナーを開催する。

YASKAWA

装置メーカーの皆さまが抱える様々な課題をi3-Mechatronicsが解決します！

メイン展示 データ活用により最適なセル生産を実現 **i3-Mechatronics**を具現化した生産セル

生産セルのデータを**統合・視える化**することで必要な人に最適なデータを提供。課題解決に**活用**できます。

データ活用で様々な課題を解決！

- 変種変量生産
- 歩留まり向上
- メンテナンス最適化
- トレーサビリティ
- 品質のばらつき防止

生産性向上ソリューション

データマネジメントを統合しセルを制御 **i3-Mechatronics**を実現するコントローラ

セルを制御するコントローラ YRM1010

高速・高応答性を追求する装置に最適 **新型マシンコントローラ**

マシンコントローラ MPX1310

省エネ・創エネソリューション

カーボンニュートラルは「省エネ」から **PMモータ & 小型高機能インバータ**

エコPMモータフラットタイプ 安川インバータ GA500

電気は「つくって使う」時代へ **太陽光発電用パワーコンディショナ**

Enewell-SOL P3A 25kW

省力化ソリューション

エンジニアリングコストを削減 **簡単エンジニアリングツール**

新エンジニアリングツール

データ活用による予防保全を実現 **インバータによる異常予兆検知**

安川インバータ GA700/GA500

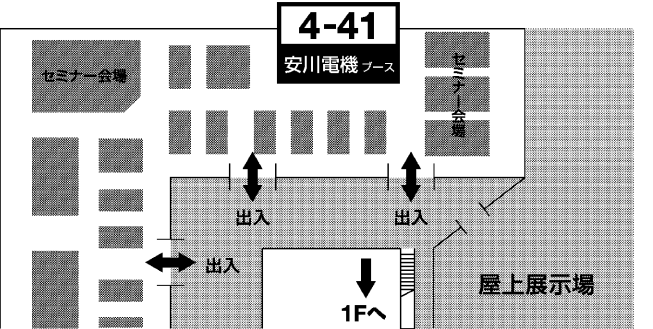
IIFES2024

Innovative Industry Fair for E x E Solutions

オートメーションと計測の先端技術総合展

会期 2024年1月31日(水)~2月2日(金) 10:00~17:00

会場 東京ビッグサイト 西4ホール[4-41]



4-41 安川電機ブース

セミナー会場 入出 出 出 1Fへ 屋上展示場

出展者セミナーのご案内

※主催者サイトよりお申し込みください

i3-Mechatronicsがもたらすソリューションの進化

- 1月31日(水) 14:00-14:40 ●西ホール4階・特設セミナー会場D

カーボンニュートラルに貢献する安川ドライブソリューション

- 2月1日(木) 14:00-14:40 ●西ホール4階・特設セミナー会場D

株式会社 安川電機

モーションコントロール事業部 ソリューション戦略部推進課
TEL: 04-2962-5470

インバータ事業部 応用技術部 ドライブ販売推進課
TEL: 0930-25-2548